
彩色カオス探偵色

迎 太陽 / 中川 友也

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

彩色力オス探偵色

【Nコード】

N3269P

【作者名】

迎 太陽／中川 友也

【あらすじ】

探偵小説であり、且つ色彩小説でもある斬新な着想に注目！

（前書き）

一人の探偵がそこにいた・・・。

at 2005 03/24 15:07 編集

・・・フラッシュバックして蘇る記憶。 夢だったのか、それとも脳裏に残る鈍痛は現実の証だろうか・・・

月も星も一つ残らず飲み込んだ闇夜・・・又バックBlackを塗り込んだ外界の壁紙を相棒ジャックナイフMachine Silverで切り裂き疾駆する。

加速するにつれ狭まっていくYellowヘッドライトが照らし出す楕円形の視界に突如現れた細身のWhite Lady

注視するとPinkキャミソール一枚で一人立ち尽くしているようだ、見つめる俺・・・

恐怖に怯えながらも意味深に微笑む端正な顔立ちの女、見つめ続ける俺・・・

神秘的に微笑みながらLight Blue滴がGreen眸を覆い溢れ零り落ちる、無機質な視線を投げる俺・・・

無言でメットを手渡し後部座席を目で指す。

一瞬、女に笑みがこぼれるのを視界の切れ端に確認する。無邪気な好奇心が頭をもたげる。

重力Energyを増し、再び唸りを上げ急発進する狂気のMonster Machine!

底が見えないヌバックBlackはMachine Silverを飲み込み始め、大脳に酷似した灰白Grayに化ける。

右手の動きに連動するタコメーターを右に回すにつれ俺達のColorは霞んだ砂嵐となり、いつしか時空軸をすり抜けるClear動体Energyと化し光速で街を流れる。

途中、どこからか甲高い嬌声が聞こえた。その女の声だと思った。

甲州街道に差し掛かる交差点でRed Rampが俺達の進路を遮る。

急速に意識が現実に取り戻される最中、俺は背中に風を感じた・・・後ろに女の感触がない。

振り返るがそこには何もない、どうすべきか迷う・・・考えられる未来の可能性を瞬時にシミュレーションする・・・この季節にしては多量の汗がアスファルト上に小さなBlack Holeを作り出す。

恐怖と保身が身体を支配しそうになる中、奇跡的に理性が勝る。

決断、いま来た道を引き返す事に・・・が、何一つ香りの痕跡すら見つけられない・・・

・・・待てよ

・・・そもそも、女は存在したのか？

・・・いったい、女はいつ消えた？

その夜、俺はBrownジャックダニエルを浴びるほど体に流し込み、記憶がぐちゃぐちゃになった頭を抱え寝室と浴室の狭間で泥酔

する。

翌昼、開けっ放しのカーテンの隙間から殺人的なRainbow太陽光線が問答無用に俺を叩き起こす。

頭蓋骨を真つ二つに分断する痛みをこらえ、熱めのシャワーを浴びる。

クロワッサンを一かじりし、いてもたってもいられず朦朧としたままMachineを滑らせる。

・・・やはり女のメットは、どこにも見当たらない・・・

何か重要な記憶が頭の片隅に顔を出す、あと一步のところ姿を消す・・・消えない罪の意識・・・薄れゆく現実と虚構の境界から、誰かの声がする。

振り返るうにも、身体が言う事を聞かない

しかし、確信する

・・・紛れもない、あの女の声だ！

その瞬間、封印されていたシナプスが息を吹き返し、昨夜起きた全ての記憶を再生し始める。

悪夢の最中、吐き気が体中の筋肉を痙攣させ、酸欠で意識が遠のき視界がぼやける。

いい大人になったこの歳まで、記憶を消したいと本気で願うのは、後にも先にも初めてだろう・・・

- 続 -

続きが読みたい方は、ヤフーアドレスまでアクセスして『執筆者N

氏』に直交渉してみて

Black・Silver・Yellow・White・Pink・Blue・Green・Gray・Clear・Red・Brown・Rainbow・・・なかなかカラフルでしょ？（^^）

中川友也／迎太陽

（後書き）

一人の男がそこにいた・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3269p/>

彩色カオス探偵色

2010年12月6日03時41分発行